

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 7 月 3 日

横浜地方裁判所第 3 民事部

裁判所書記官 岡 村 乾

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 8 月 5 日から 令和 7 年 8 月 12 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 8 月 19 日 午前 10 時 00 分. 場 所 横浜地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 9 月 1 日 午後 1 時 10 分 場 所 横浜地方裁判所第 3 民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 8 月 25 日 午前 10 時 00 分から 令和 7 年 8 月 25 日 午後 3 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所所定の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 7 月 3 日から当庁物件明細等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市港南区芹が谷一丁目
地 番 1270番174
地 目 宅地
地 積 100.01平方メートル
- 2 所 在 横浜市港南区芹が谷一丁目1270番地174
家屋 番号 1270番174
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 40.57平方メートル
2階 38.50平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 4月15日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 岡 村 乾

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号2】

売却対象外の土地を通行のため利用している。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等が全て本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 横浜市港南区芹が谷一丁目 |
| | 地 番 | 1270番174 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 100.01平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横浜市港南区芹が谷一丁目1270番地174 |
| | 家屋 番号 | 1270番174 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 40.57平方メートル
2階 38.50平方メートル |



令和 5年(ケ)第 384号
令和 7年 1月31日受理
令和 7年 2月21日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所

執行官 小早川 健 造

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 横浜市港南区芹が谷一丁目 |
| | 地 番 | 1270番174 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 100.01平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横浜市港南区芹が谷一丁目1270番地174 |
| | 家屋 番号 | 1270番174 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 40.57平方メートル
2階 38.50平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	横浜市港南区芹が谷一丁目20番35号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件） ☐ 雑種地（物件）		
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 保管開始日 支部 年 月 日 年()第 号		
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(関係人の陳述等用)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	1 私は、現在、本件建物を使用していないし、誰にも貸していません。 2 (1) 本件土地の境界について、隣接地との争いはありません。 (2) 地積は登記のとおりです。 (以上、書面陳述要旨)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 (1) 本件建物には、現場の状況及び所有者の陳述からして、第三者の占有徴表は認められない。
(2) よって、本件建物は、前記のとおり所有者が居宅として占有しているものと認める。
- 2 (1) 本件建物については、壁面に雨漏り跡と疑われる損傷あるいは結露によるものと思われる損傷(写真④・⑦)のほか、穴空き・クロスが剥がれ等による損傷が数か所で認められた。
(2) また、畳に擦り切れの損傷が認められるなど、全体として経年使用等による劣化・汚損の状況が顕著に認められた。
(3) 2階上部に存する屋根裏収納は、床面積に算入する規模ではない。
- 3 (1) 本件土地の西側隅(＝本件建物の南西側)に存する物置は、基礎が無く、動産である。
(2) 上記物置の南東側に隣接して下屋が存している。
(3) 本件土地の南東側に、東京電力の電柱の支線が1本存している。
- 4 (1) 本件評価人の調査によると、本件土地の南西側に接する道路は建築基準法上の位置指定道路(以下「南西側接道」という。)である。
(2) 南西側接道について本件土地との接道部分の幅員(以下「接道幅員」という。)を概測したところ、約2メートルであったが、概測に過ぎないので建築基準法上の接道要件を満たしているか否か判然としない。のみならず、接道幅員には擁壁ないし門柱等の工作物が含まれており、これを除いた幅員は約1.4メートルであった。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7 年 2 月 3 日 (月) 16 : 10 - 16 : 15	目的物件所在地	目的物件確認, 外観調査, 写真撮影, 不在, 通知書差入れ
7 年 2 月 4 日 (火) : - :	照会書送付	所有者宛送付 (占有関係等調査)
7 年 2 月 13 日 (木) 14 : 33 - 14 : 40	横浜地方法務局栄出張所	登記事項証明書申請・受領 公図等図面申請・受領
7 年 2 月 19 日 (水) 14 : 00 - 14 : 45	目的物件所在地	建物立入調査, 外観調査, 写真撮影 [評価人同行]
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和 7 年 2 月 19 日
目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人Aを立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

※本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

イ 1286-13 ハ 1271-1 ホ 1269-1 ト 1269-6 リ 1270-3 ル 1290-15
 オ 1286-17 ニ 1270-181 ヘ 1269-4 チ 1270-1 ス 1270-201



地番区域見出
 芹が谷1丁目

請求部	所在	横浜市港南区芹が谷一丁目				地番	1270番174			
出力縮	1/600	精度分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面			種類	旧土地台帳附属地図	
作成年月日				備付年月日(原図)				補記事項		

※本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

16CC638

前 1270-174 後 1270-174-183-187

地 番 1270-174-183-187

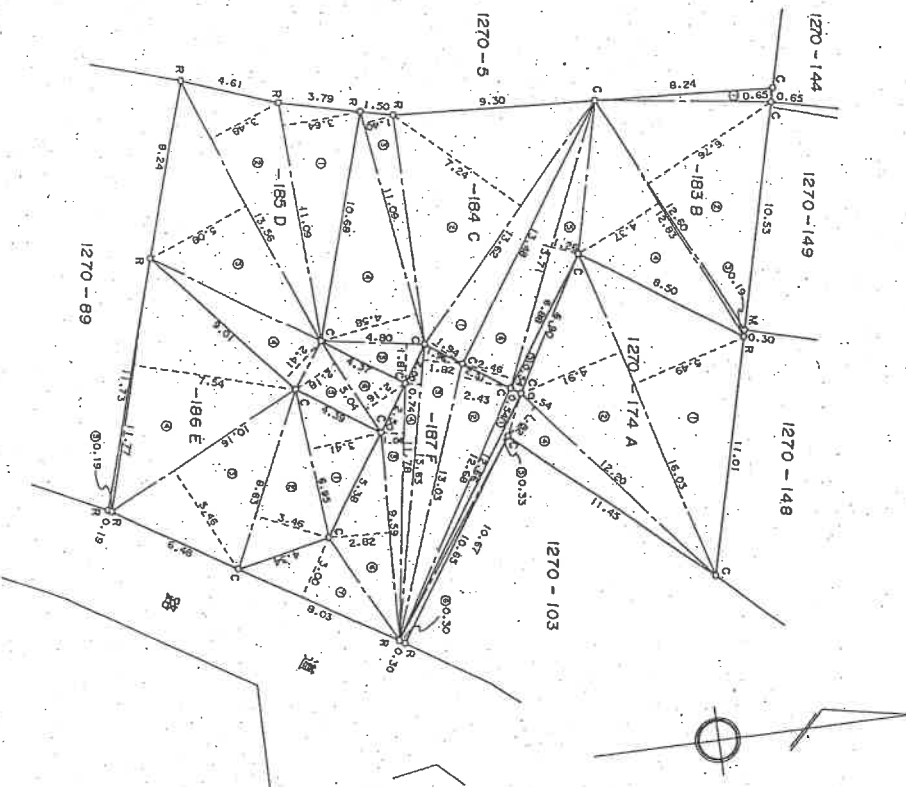
地 積 測 量 図

土地の所在

横 浜 市 港 南 区 芹 が 谷 一 丁 目

三 斜 求 積 表

地番NO	底 辺	高 さ	倍 面 積	地 積
1270-174 A	16.03 X 6.90 X 12.20 X 12.66 X 10.67 X 合 計	5.49 = 0.54 = 1.82 = 0.53 = 0.30 = 100.01040	88.0047 3.7260 22.2040 4.1778 3.2010	100.01㎡
1270-183 B	8.24 X 12.60 X 12.83 X 13.71 X 合 計	0.55 = 6.76 = 0.19 = 4.37 = 2.46 = 100.01900	5.3560 85.1760 2.4377 56.0671 33.7266	100.01㎡
1270-184 C	13.62 X 11.09 X 4.80 X 合 計	1.94 = 7.24 = 1.40 = 4.58 = 1.81 = 100.01890	26.4228 98.6086 15.5260 50.7922 8.6890	100.01㎡
1270-185 D	11.09 X 13.56 X 9.01 X 5.04 X 合 計	3.64 = 3.48 = 5.08 = 2.41 = 2.18 = 100.01890	40.5676 47.1888 68.8848 21.7141 10.9872	100.01㎡
1270-186 E	6.35 X 8.63 X 10.16 X 11.77 X 合 計	3.41 = 3.46 = 5.46 = 7.54 = 0.19 = 100.00750	23.6993 29.8598 55.4736 88.7458 2.2363	100.01㎡
1270-187 F	12.68 X 13.03 X 13.53 X 11.76 X 9.59 X 8.03 X 合 計	0.54 = 2.43 = 1.82 = 0.74 = 1.06 = 2.82 = 137.0235	6.8472 31.6628 24.8066 10.0862 12.4868 27.0438 24.0900	100.00㎡
合 計			68.51㎡	568.5820㎡



(目録表)

測量者 S...石 後 .D...コウジ-ト 後 .P...757372 後 .R...後 後 .H...後 .W...後

作 製 者

申 請 人

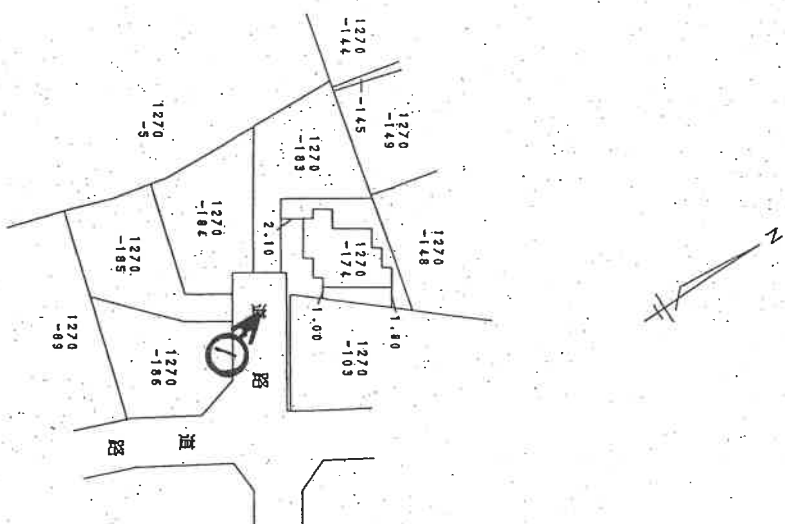
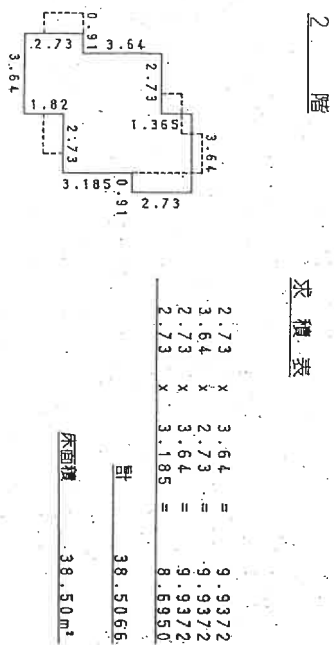
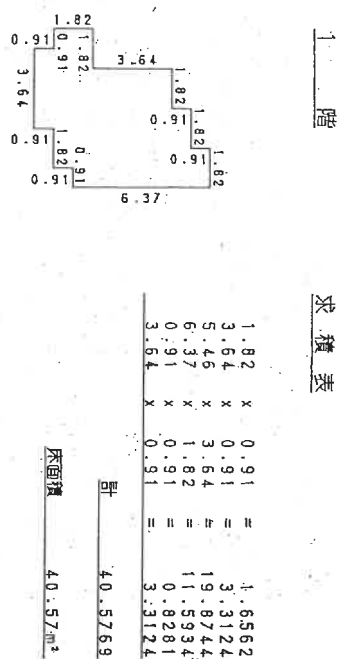
縮尺 1/250

(目加納)

請求番号: 11-6

圖 面 平 階 各

建物番号	1270番174	建物図面
建物の所在	横浜市港南区芹が谷一丁目1270番地174	



◀○は写真撮影位置・方向

作者

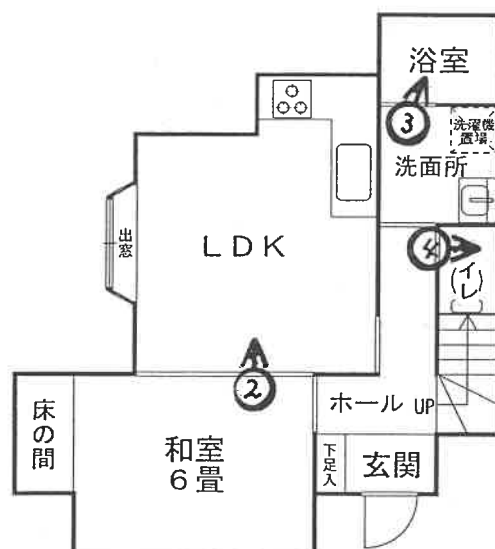
$$\frac{1}{250}$$

申請人

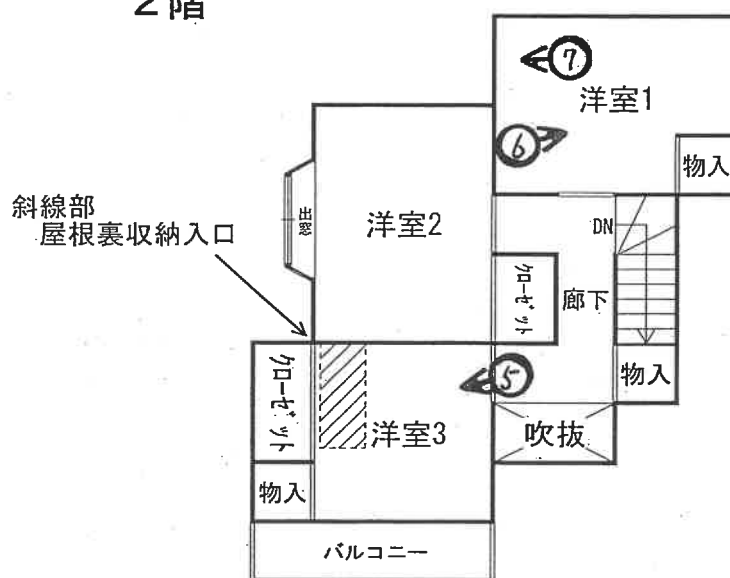
縮尺 $\frac{1}{500}$

間取図

1 階



2 階



令和5年（ケ）第384号

◀○は写真撮影位置・方向

①

物件 2



②



③



④

壁面の損傷状況



⑤



⑥



⑦

雨漏りが疑われる状況



令和 5 年 (ケ) 第 384 号
令和 7 年 2 月 19 日 現地調査
令和 7 年 3 月 16 日 評 価

横浜地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

栗山 亮

第1 評価額

一括価格（合計）	
金5,270,000円	
内 訳 価 格	
物 件 1（土地）	金1,700,000円
物 件 2（建物）	金3,570,000円

- ① 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		(住居表示) 芹が谷一丁目20番35号
特 記 事 項		
特になし		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 横浜市港南区芹が谷一丁目 |
| | 地 番 | 1270番174 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 100.01平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横浜市港南区芹が谷一丁目1270番地174 |
| | 家屋 番号 | 1270番174 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 40.57平方メートル
2階 38.50平方メートル |



第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	京急本線「上大岡」駅の北西方約2.6km（道路距離） 最寄バス停「芹が谷」より徒歩約4分 （附属資料「位置図」参照）	
付近の状況	一般住宅、アパート等が混在する既成住宅地域	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 50% 100% 準防火地域 第1種高度地区、宅地造成工事規制区域
画地条件	規模 形状 間口・奥行 地勢	100.01㎡ 不整形 間口約13m、奥行約12m 宅盤面は概ね平坦であるが、北端の一部は擁壁となっている。
接面道路の状況	南西側にて、幅員約5mの舗装私道（建築基準法第42条第1項第5号、位置指定道路）と等高から約1.2m高位に約13m接面する。また、南東側にて、幅員約4.5mの舗装市道（建築基準法第42条第1項）に約0.3m接面する。	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料「建物図面・各階平面図写」のとおり	
供給処理施設	上水道 ガス 下水道	あり あり あり
特記事項	◇物件1土地は、その形状から南西側の位置指定道路との関係で接道要件を満たす必要がある。その場合、本件土地は道路に外接する土地であることから、その接道距離は道路に接する部分の最小直線距離となる。地積測量図や現地計測を踏まえ計算すると、最小直線距離は約2mとなる。但し、当該接道距離は概測であることから、接道要件を満たすか否かは不透明であり、買受に当たっては注意を要する。 ◇上記接道部分には擁壁や構造物等が含まれ、位置指定道路に出入りができる敷地内の幅員（空間）は約1.4mである。横浜市建築基準法取扱基準集の法第43条【3-5敷地の接道形態】によると、階数2以下の一戸建ての住宅の場合、75cmの幅員が必要とされる	

特 記 事 項	ことから、本件の場合は当該基準を満たすものと思われる。 ◇南東側道路（1270番211）は、横浜市の認定路線図によると市道認定はない。しかし、登記上令和6年11月に横浜市が所有者となっており（原因：令和6年11月15日寄付）、登記地目が公衆用道路であることから、上記のとおり市道と表記した。 ◇南東端の带状地部分（幅約0.3m、長さ約11m）は、高さ約1.2mの擁壁となっており、南東側隣地の擁壁と外見上は一体化している。 ◇上記带状地部分には、東京電力の支線が1本存する。 ◇本件土地の西側隅（物件2建物の南西側）に簡易物置が1基あるほか、その南東側に下屋が存する。 ◇北側の一部は擁壁となっており、擁壁下と宅盤面の高低差は約5mある。 ◇本件土地は、横浜市の水害ハザードマップの浸水想定区域内にある。
---------	---

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建 築 時 期 及 び 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日	平成6年1月17日新築（登記記載）
	経 過 年 数	約32年
	経済的残存耐用年数	既に超過している。
仕 様	構 造	木造2階建
	屋 根	スレート葺
	外 壁	サイディング等
	内 壁	ビニールクロス等
	天 井	ビニールクロス等
	床	フローリング、畳等
	設 備	トイレ、浴室、キッチン等
	そ の 他	屋根裏収納
床面積（現況）	1階：40.57㎡、2階：38.50㎡、延べ：79.07㎡	
現 況 用 途 等	種 類	居宅
	間 取 り	4LDK （附属資料「間取図」のとおり）
品 等	普通	
保守管理の状態	劣る	
建物の利用状況	令和7年2月19日内部立入調査 建物所有者が占有している。	
特 記 事 項	◇壁面に雨漏りの跡と思われる損傷や壁紙の剥がれ等が見られたほか、穴の開いている箇所も見られた。 ◇1階和室の畳には摩耗等が見られたほか、建物内には全体的に経年劣化や汚損等が認められた。 ◇2階の洋室1は勾配天井となっている。 ◇2階の洋室2と洋室3の上部には屋根裏収納があり、収納はしごによる入口部分は、洋室3にある（間取図斜線部参照）。 ◇解錠による調査であり、設備関係の動作状況は不明である。 ◇本件建物は、検査済証の交付を受けている。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画 地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	143,000	60 100	85,800	×100.01	×0.9	= 7,720,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価調査地 港南（県）－5

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & & \text{標準化} & & & \\
 \text{地価調査価格} & \text{時点修正} & \text{補 正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & & \\
 142,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{101}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{100} & = & 143,000 \text{ 円/㎡} &
 \end{array}$$

◇時点修正：令和6年7月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし

◇地域格差：地価調査地の所在地域は対象地域に比し交通接近条件、環境条件等の総合格差で上記のとおり

◇個別格差：形状、敷地内に擁壁部分があること、接道要件を満たすか否かが不透明であること等で劣り、総合格差で上記のとおり

◇建付減価：建付減価率を10％と判定した。

② 物件 2 (建物)

目的建物は建築後約 32 年を経過する建物であり、その市場価値は残り少ないことを考慮し、再調達原価（1 m²当り 270,000 円と査定）の 3%をもって建物価格とした。

物件 番号	再調達原価 (円/m ²)	現況延床面積 (m ²)	現価率	建 物 価 格 (円)
2	270,000	× 79.07	× 0.03	= 640,000

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 敷土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合 (注)		土地利用権等価格 (円)
1	7,720,000	×	0.65	法定地上権 = 5,020,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格（円）	土地利用権等 価格の控除及び加算 （円）	占有 減価 修正	市場性 修正	競売市 場修正	その他 の控除	評 価 額 （円）
1	7,720,000	－ 5,020,000		× 0.9	× 0.7		= 1,700,000
2	640,000	＋ 5,020,000	× 1.0	× 0.9	× 0.7		= 3,570,000
一括価格（合計）							= 5,270,000

占有減価修正：必要なし

市場性修正：接道要件を満たすか否か不透明であり、再建築が認められない可能性があることから、市場性修正-10%と判定した。

競売市場修正：-30%と判定した。

その他の控除：必要なし

第6 参考価格資料

1. 地価調査 港南（県）-5

所 在：横浜市港南区芹が谷一丁目 1270 番 74 「芹が谷 1-16-23」

価 格：142,000 円／㎡

位 置：京急本線「上大岡」駅約 2.4km

価 格 時 点：令和 6 年 7 月 1 日

地 積：206 ㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：北側 6.5m 市道

用 途 指 定 等：第 1 種低層住居専用地域（建蔽率 50%，容積率 100%）、
準防火地域

地 域 の 概 要：一般住宅、アパート等が混在する既成住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和 5 年度）

物件 1 6, 4 8 2, 7 6 3 円

物件 2 1, 5 6 0, 7 0 4 円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写

地積測量図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

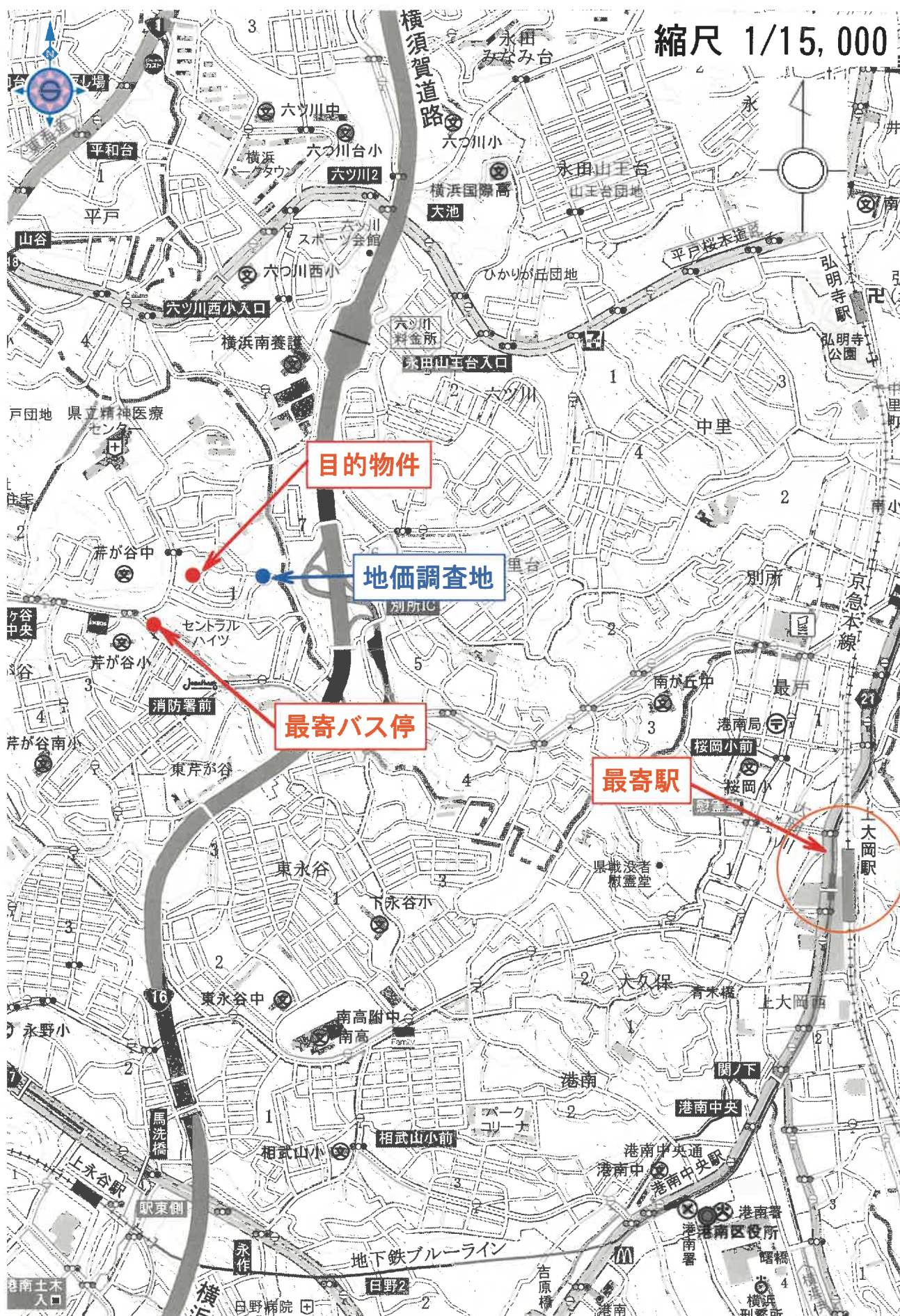
建物図面・各階平面図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

間取図

以 上

位置図

縮尺 1/15,000



201 株式会社マッフル スーパーマッフル・デジタル24 (地図使用承認©マッフル第5-199号)

登記年月日：平成5年10月29日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方裁判所管轄)
令和5年12月5日 大阪法務局

登記簿

16C638

前 1270-174 後 1270-174-183~-187
地 番 1270-174 -183~-187
土地の所在 横浜市港南区芹が谷一丁目

地積測量図

三 斜 求 積 表

地 番	NO	底 辺	高 さ	倍 面 積	地 積
1270-174 A	1	16.03 X	5.49 =	88.0047	
	2	16.03 X	4.91 =	78.7073	
	3	6.90 X	0.54 =	3.7260	
	4	12.20 X	1.82 =	22.2040	
	5	12.66 X	0.33 =	4.1778	
	6	10.67 X	0.30 =	3.2010	
		合 計	200.0208	100.01040	100.01 m ²
1270-183 B	1	9.24 X	0.85 =	5.3560	
	2	12.60 X	6.76 =	85.1760	
	3	12.83 X	0.19 =	2.4377	
	4	13.71 X	4.37 =	59.0671	
	5	13.71 X	1.26 =	17.2746	
	6	13.71 X	2.46 =	33.7266	
		合 計	200.0380	100.01900	100.01 m ²
1270-184 C	1	13.62 X	1.94 =	26.4228	
	2	13.62 X	7.24 =	98.6088	
	3	11.09 X	1.40 =	15.5260	
	4	11.09 X	4.58 =	50.7922	
	5	4.80 X	1.81 =	8.6860	
		合 計	200.0378	100.01890	100.01 m ²
1270-185 D	1	11.09 X	3.64 =	40.3676	
	2	13.56 X	3.48 =	47.1888	
	3	13.56 X	5.08 =	68.8848	
	4	9.01 X	2.41 =	21.7141	
	5	5.04 X	2.18 =	10.9872	
	6	5.04 X	2.16 =	10.8864	
		合 計	200.0289	100.01445	100.01 m ²
1270-186 E	1	6.95 X	3.41 =	23.6995	
	2	8.63 X	3.46 =	29.6598	
	3	10.16 X	5.46 =	55.4736	
	4	11.77 X	7.54 =	88.7458	
	5	11.77 X	0.19 =	2.2363	
		合 計	200.0150	100.0075	100.00 m ²
1270-187 F	1	12.68 X	0.54 =	6.8472	
	2	13.03 X	2.43 =	31.6629	
	3	13.63 X	1.82 =	24.8066	
	4	11.78 X	0.74 =	10.0862	
	5	9.59 X	1.06 =	12.4868	
	6	9.59 X	2.82 =	27.0438	
	7	8.03 X	3.06 =	24.0900	
		合 計	137.0235	68.51175	68.51 m ²
		合 計	68.51175		568.5820 m ²

(百 9)

作 製 者

成 5 年 10 月 15 日 (作製)

申 請 人

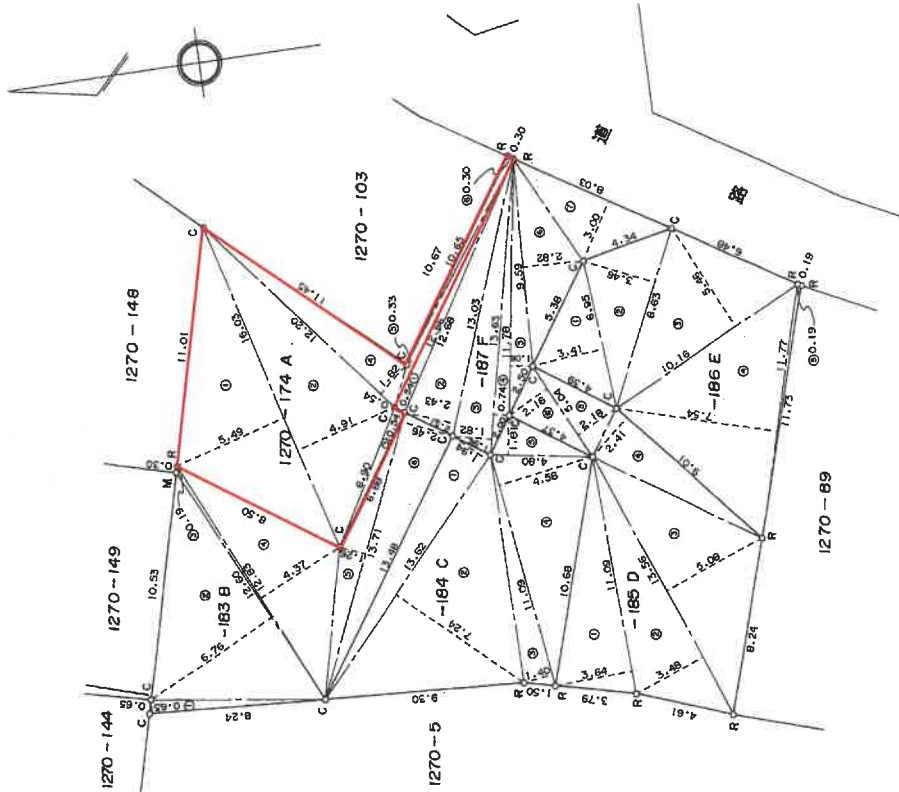
縮 尺 1/250

測量者 S...石 技 C...コウリト 技 P...ワタナベ 技 R...金沢 技 M...堀 技 W...木 技

地積測量図 (写)

【本図面はA3判からA4判へ縮小したものである】

15.10.29



【本図面はA3判からA4判へ縮小したものである】

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方法務局栄出養所管轄)

令和5年12月5日 大阪法務局

令和5年12月5日 大阪法務局

藥品部

- 15 -

請求番号: 29-3

面
图
物
建

家屋番号 1270番174

建物の所在
横浜市港南区芦が谷一丁目1270番地174

各階平面図

042326

四

求積表

1.82	x	0.91	=	1.6562
3.64	x	0.91	=	3.3124
5.46	x	3.64	=	19.8744
6.37	x	1.82	=	11.5934
0.91	x	0.91	=	0.8281
3.64	x	0.91	=	3.3124

합	40.5769
---	---------

床面積 40.57 m²

2 階

求積表

2.73	x	3.64	=	9.9372
3.64	x	2.73	=	9.9372
2.73	x	3.64	=	9.9372
2.73	x	3.185	=	8.6950

38.5066床面積 38.50 m²

作者

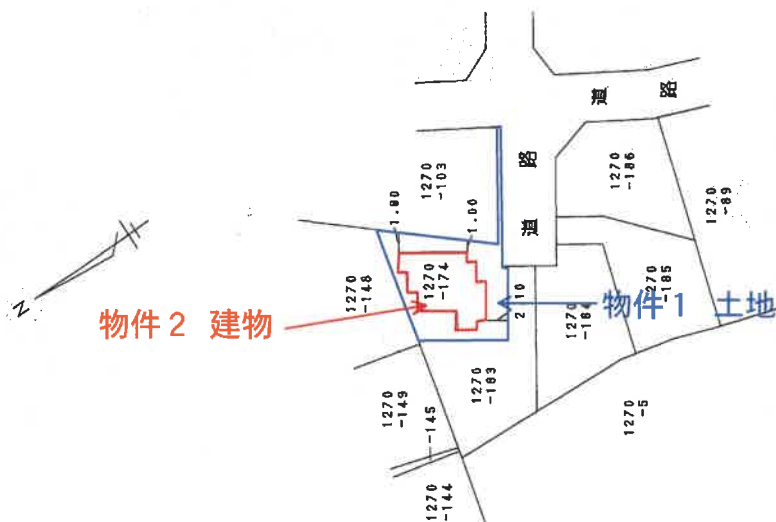
24. 日作製)

縮尺 $1/250$

申請人

縮尺

1/500

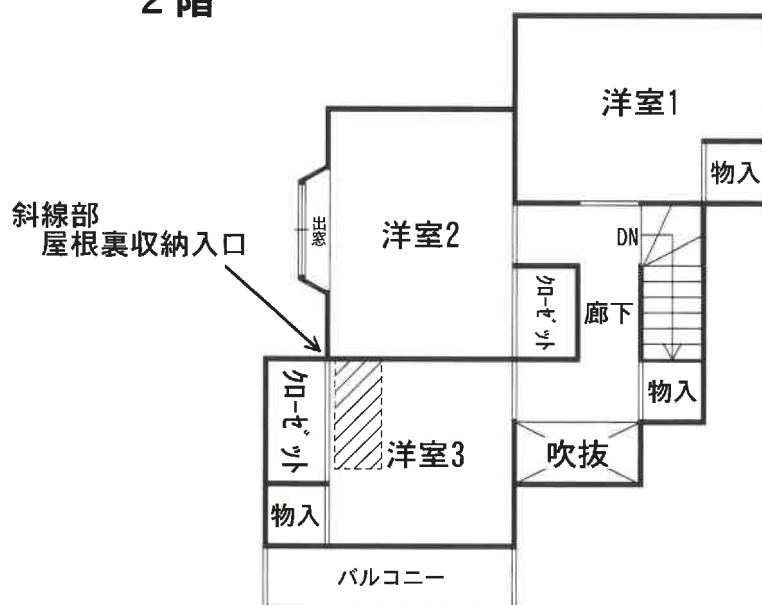


間取図

1 階



2 階



令和5年(ケ)第384号